

[26_04]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1470234>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 26 (4), 1993-07-26. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：

スウィート・ベクトル・プロセッサ

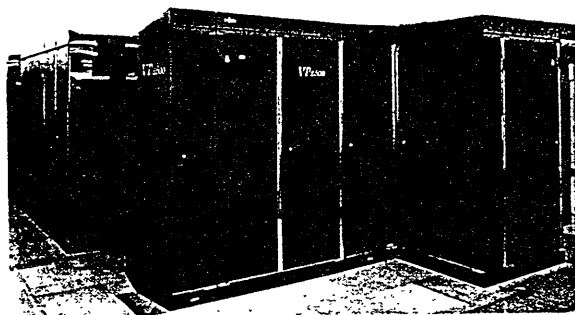
Sweet Vector Processor

まえがき

本稿はベクトルプロセッサ (Vector Processor) FACOM VP2600/10 (以降 VP という) の使い方を OS 別に説明したものである。

九州大学大型計算機センターの OS は 2 つあり (MSP と UXP), どちらを使うかは, ユーザ個人の好みで選んでよいだろう。VP は主として科学技術計算用のプログラムを対象として作り出されたものなので, 汎用機のように多種多様な計算を, 全て快く引き受けるわけにはいかない。また, セッション中会話をしてくれるのは汎用機だけであって, その向こう側に「気安く喋ってくれない」VP がいるのである。これは初心者が, まず初めに知っておくべき事実である。よって使い方にコツがあるわけで, そのコツを掴めるよう過去の講習会資料を土台にして本稿を作成した。

表題にある「スウィート」とは, まさにこれから VP を使おうとしている人に「あまい」といった意味が込められている。この「あまい」を「詰めがあまい」の「あまい」ととられてしまってはオシマイなのだが, これを読むことで VP へのハードルが少しでも低くなれば幸いである。



カラーで見るとワインレッドの色彩が渋い VP2600/10

【記事の内容】

- MSP 編

MSP/FORTRAN を VP で実行するには
～ 大規模計算の必要に迫られたあなたへ～

- UXP 編

UNIX 環境でスーパーコンピューティングをする人のためのガイド